



2月7日

小原小学校で「もりりん教室」

国東町の小原小学校で4年生・5年生を対象にした「もりりん教室」が開催されました。もりりん教室とは、災害の未然防止に向けた啓発活動の一環として大分県東部振興局が開催する出前講座で、小学校4年生から6年生を対象に大分県の森林・林業の現状、森が果たす役割や防災・林業について理解していただくために、毎年県内各地で開催されています。児童達は、実演型模型で実際にビーズなどを使って土砂の流れや森林の役割を学びました。



2月7日

未来の土木を考える講演会が開催

国東市が現在、東京理科大学とのIoTに関連する産学官連携事業に関連して、未来の土木を考える講演会がアストくにさきで行われました。講演の中では、郷土の偉人三浦梅園先生の自然を活かしながら人々を豊かにする考えを基本に、女性の視点、医療の視点など様々な視点から講師の方たちが、未来の土木について講演を行いました。



2月13日

建設業協会国東支部がトリニータの観戦チケットを寄附

大分県建設業協会国東支部が取り組んでいる社会貢献活動の一環として、大分トリニータの観戦チケット「小中学生用チケット225名分」が市に寄附されました。寄附されたチケットは、国東市スポーツ少年団に加盟しているサッカーチームや市内中学校のサッカー部に配布されます。



1月31日

富来小学校鼓笛引き継ぎ式

国東町の富来小学校で、鼓笛隊引き継ぎ式が行われました。自由参観日だったこの日は、富来・大恩地区の高齢者学級の方にも来校されました。地域の方々に見守られながら、旧鼓笛隊は最後の演奏を終え、新鼓笛隊へと指揮棒などを引き継ぎました。伝統を受け継いだ新鼓笛隊は、心新たに、初々しく力一杯の演奏を行いました。



2月4日

自主・自立・協働・共助を
目指して10周年
国東市
シルバー人材センター

武蔵セントラルホールで国東市シルバー人材センター設立10周年記念式典が開催されました。式典では、国東市シルバー人材センター設立までの経過を報告した後、感謝状が大分キヤノンや歴代理事長などに授与されました。受賞者を代表して浅井幸一さんは、「たくさんのご来賓臨席のもと、このように盛大に表彰していただき感謝いたします」と謝辞を述べました。



「六郷満山開山1300年祭への誘い通信⑥」

みなさんこんにちは、宇佐国東半島・六郷満山開山1300年祭客キャンペーン実行委員会事務局の矢野千城です。



今回は六郷満山文化を代表する宗教行事、「峯入り」について触れたいと思います。修正鬼会とともに六郷満山の二大行事といわれる峯入りは、10年に一度行われる山岳修行です。六郷満山の僧侶が国東半島に点在する六郷満山の開祖・仁聞菩薩の旧跡を巡る行事で、中世では僧侶個人で行われていましたが、江戸時代から集団で行われるようになったようです。六郷満山の住職として認められるための修行であると同時に、国東半島の人々に功德を与える修行でもあります。

今年の4月に行われる峯入り(修行)は非公開となりますが、出発と結願については一般の方も参拝できるよう計画中です。また、来年の平成30年には一般参加型の峯入りが行われる予定です。詳細が決定しましたら事務局でも周知いたしますので、ぜひこの機会に峯入りを体験してみてください。



問合せ先 六郷満山開山1300年祭事務局 TEL0978-22-3100

新たな国東のご当地ソングが誕生



歌手の千葉一夫さんが歌う「国東は俺のふるさと」(C/W雪月夜)が、1月に発売されました。この曲は、作詞家の国見町出身(別府市在住)の竜はじめさんが、国東をまるごと歌った男の唄を作りたいとの思いで、誕生しました。

全国をキャンペーンしている中、ご当地の国東でも、2月5日アストくにさきで開催された新曲発表会で披露されました。発表会の中では、三河明史市長が、千葉一夫さんに感謝状を贈呈した後、千葉一夫さんの前で、地元の方達が、練習してきた「国東は俺のふるさと」を披露しました。

新しいご当地ソングの「国東は俺のふるさと」が入ったCDは、主要レコード店のほか、国東市観光協会の案内所にて販売されております。

問合せ先 国東市観光協会 ☎0978-72-5168